

■柳生三厳(十兵衛) 剣術家。柳生新陰流，將軍家師範。父宗矩を凌ぎ，兵法を發展させ，多くの弟子を育てたが，早世。
やぎゅうみつとし
家康駿府退隠1607＝ 大和の柳生の里で，「新陰流をあみだした柳生宗矩の長男に生まれる。

山田長政渡航1611＝ 4歳：この頃から，剣術を習う。
利ヲ教禁止・1612＝ 5歳：この頃から，読み書きを習う。

徳川家康没・1616＝ 9歳：母と弟とともに，「江戸に出，父宗矩とともに，將軍秀忠に会う。

菱垣廻船始・1619＝12歳：元服して十兵衛三厳と名のり，「徳川家光の小姓として出仕。
秀忠娘入内・1620＝13歳：「父宗矩の助手となる。

徳川家光將軍1623＝16歳：「酒を飲むと乱暴になるので，父の命で沢庵禪師に会い，以後その教えに従うようになる。

寛永寺創建・1625＝18歳：
人身売買禁止1626＝19歳：「將軍家の前の剣術指南役小野忠明と試合。理由は明らかでないが家光の勘気により致仕した。

以後12年間の行動は謎に包まれているが，大和柳生の道場で家法新陰流のくふう研究と門弟の指導に日を送ったようである。

徳川秀忠没・1632＝25歳：

鎖国令Ⅱ・・・1634＝27歳：

東照宮完成・1636＝29歳：父宗矩が一万石の大名となる。

島原の乱終・1638＝31歳：*家光の許しを得て再出仕，御書院番となる。
鎖国令Ⅴ・・・1639＝32歳：江戸城内で弟宗冬と模範試合。弟友矩が死去。

家光鎖国完成1641＝34歳：「家光と父の許しを得，父から「兵法家伝書」を授かって柳生の里に帰り，以後剣術を教える。
初の高札・・・1642＝35歳：*兵法の思索研究の成果は「月之抄」として残る。

寛永飢饉終・1643＝36歳：
「剣の実力は父をしのぎ，当代随一の剣豪といわれた。荒木又右衛門の剣の師でもあり，生涯の門弟1万数千名にのぼるといわれる。
・・・1646＝39歳：*父宗矩が死去し，宗家を継いだ。門弟に「無刀取りの術」を披露。

慶安御触書・1649＝42歳：「剣術の研究書「武蔵野」を著す。
御蔭参流行・1650＝43歳：*領内で鷹狩りに行き，急死した。